

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）の遺伝カウンセリングと症例からの考察（倫理委員会承認番号：383、445、553、605、722）
当院の研究責任者 （所属）	小原 令子（遺伝カウンセリング室）
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	本研究では、HBOC および <i>BRCA 1/2</i> 遺伝学的検査の情報提供を受けられた皆さまの診療記録をもとに、1) 受検の有無とその意思決定までの経緯・動機、2) 検査を受けられた方については、結果の受け入れやその後の診療方針・対応について状況を把握し、3) それぞれの選択に関わる背景要因を探索してゆきます。最終的に得られた知見を、今後の当院における HBOC 診療の中で役立ててゆくことを目的としています。
調査データの 該当期間	2016年12月から2026年3月まで
研究の方法 （対象となる方）	<ul style="list-style-type: none"> ・ HBOC 鑑別診断を目的とした <i>BRCA 1/2</i> 遺伝学的検査推奨基準に該当し、2020年4月以降に外科乳腺外来にて HBOC の情報提供を受けられた患者さま ・ HBOC の鑑別診断を目的に HBOC と <i>BRCA 1/2</i> 遺伝学的検査の情報提供を希望され、2016年12月以降に遺伝相談外来で遺伝カウンセリングを受けられた患者さま、血縁者診断を目的に来談された血縁者の方々

研究の方法 (使用する情報)	本研究は後方視的観察研究です。上記の研究対象者の方々の外来診療記録から必要な情報を抽出します(性別、年齢、診療情報、家族歴、受検の有無とその意思決定に至るまでの経緯、検査結果、検査後の診療方針と対応、周囲の反応など)。その上で、受検の意思決定や検査後の診療針・対応などに関わる背景要因を探索してゆきます。
資料・情報の他機関 への提供	なし
個人情報の取扱い	本研究では個人が特定されるような情報は使いません。研究の際には、お一人おひとりに匿名化識別符号を付け、研究記録はこの符号を用いて作成します。研究成果を学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定される情報は削除し、提示する内容について細心の注意を払います。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	君津中央病院 遺伝カウンセリング室 遺伝カウンセラー 小原令子 TEL: 0438 (36) 1071
備考	本研究は、遺伝カウンセリング室と外科乳腺チームが共同で行なっています。